

— はさんで、下ろして楽々花穂整形(房作り) —

## ラクカット

◆ 特許・意匠出願済み ◆

## 使用説明書

ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

## 本器の特徴

○簡単な操作(はさんで、下ろす)で短時間に花穂整形できる!

一対の半円形切り刃で穂軸を挟むことにより、効率よく支梗を切除できます。

○穂軸を傷つけない!

切り刃と連結板が穂軸のガードになります。

○押し刃で岐肩(副穂)や支梗(小穂)を取り除ける!

○無核栽培用のスケールがある!

押し刃ならびに閉じたときの本体幅は3.5cm。

全国総発売元

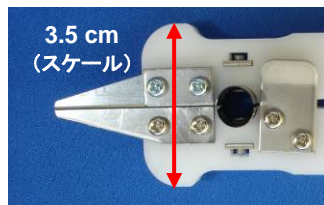
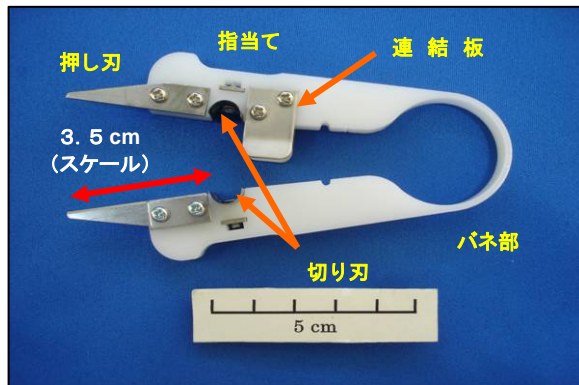
日本園芸農業協同組合連合会

〒143-0001東京都大田区東海3丁目2番1号

TEL:03-5492-5422

製造元 株式会社アールテック・リジョウ

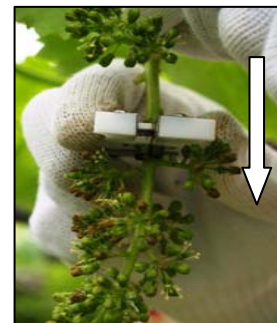
## 各部名称



## その他の特徴

- 無核・有核栽培ともに慣行通りに花穂整形できるため、摘粒、袋かけ、ジベレリン処理は従来通り行えます。
- 切り刃と押し刃(別売り)は交換できます。

## 使用方法



## 【基本操作】

1. 切り刃の刃先が下向きになるように持ちます。
2. 道具を持たない手で穂軸の上方または房尻を持って、花穂が垂直になるように支えます。
3. 切り刃の間に穂軸をはさみこみ、連結板が相対する本体にしっかりとハマるよう閉じます。
4. 閉じたまま本器を穂軸に沿って下に動かして不要な支梗柄から切除します。
5. 支梗の切除が終わったら本器を開き、穂軸から取り外します。
6. 岐肩(副穂)は本器の使用前後に押し刃で切り取ります。

## 使用上のコツ

○どこまで切り下げるか目安を決めてから支梗を切り落とします。  
○支梗を切除する際には、一気に切り下げずに、軽く上下動させて使用すると切り刃内に切りカスの目詰まりがなくなって、よりスムーズに作業できます。

裏面も必ずお読みください。➡

## お手入れの方法

- 器具の汚れは柔らかい布で拭き取ってください。汚れが落ちにくい場合は中性洗剤を柔らかい布に含ませ、軽く拭き取ってください。
- 押し刃あるいは切り刃の切れ味が悪くなった場合、棒状のヤスリなどで研いでください。なお、刃(別売り)の交換方法は下記に説明します。

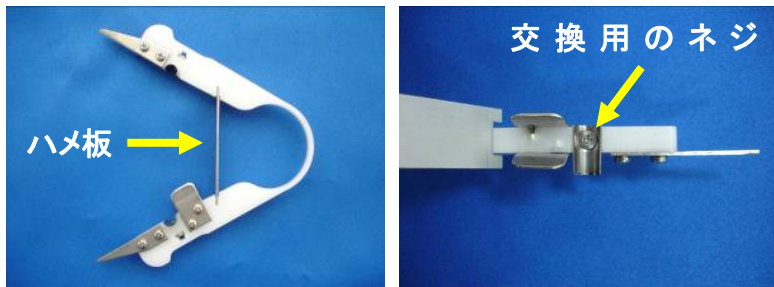
## 刃の交換方法

### ○押し刃

二つのネジと止め板をはずして、刃を交換してください。

### ○切り刃

バネ部前にある切れ目に付属のハメ板を差し込み(下図参照)、ドライバーで切り刃のネジを取り外します。二対の刃のかみ合わせを確認しながら、ネジで固定してください。



## ご使用上の注意点

- ⚠ 花穂整形後の花穂の長さや残す位置などの基準は、品種や有核栽培、無核栽培で異なりますので、目的に応じた基準をご確認の上、本器をご使用ください。
- ⚠ 切り刃および押し刃は鋭利なため、使用する際あるいは持ち運び時にケガをしないよう、使用中は手袋の着用をお願いします。
- ⚠ 直射日光の当たる場所に、長時間放置しないでください。
- ⚠ 本体のバネ部を長時間閉じたままや、バネ板を挟んだままでの保管は避けてください。
- ⚠ 本体の持ち運びは、専用のケースに入れてください。
- ⚠ 花穂整形以外で本体の使用は避けてください。
- ⚠ 本体は、小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。

## 使用マニュアルのご案内

本道具についての情報(使用マニュアルならびに動画)は(独)農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所のホームページに記載しています。

<http://fruit.naro.affrc.go.jp/>

## 商品の内容

- 本体・・・1    ○押し刃替え刃・・・1    ○切り刃替え刃・・・2
- ケース・・・1    ○ドライバー・・・1    ○ハメ板・・・1
- 切り刃止ネジとナット・・・各2
- 押し刃・連結板止ネジとナット・・・各2
- 使用説明書・・・1

← 表面も必ずお読みください。